

十六アジアレポート 2022年3月号

JUROKU ASIA REPORT MARCH 2022

2022年3月1日 発行 十六銀行 ソリューション営業部 海外サポート室

目次

1. タイ:「タイを支える『中間層』の拡大」

カシコン銀行 ジャパンデスク 梅田優一

2. 為替相場情報

本書中の情報は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては全てお客様御自身でご判断くださいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行及び執筆者はその正確性を保証するものではありません。また、本書中の情報は、法律上、会計上、税務上の助言を含むものではありません。法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談ください。

1. タイ:「タイを支える『中間層』の拡大」

カシコン銀行 ジャパンデスク 梅田 優一

■はじめに

私がタイの地に降り立ち、バンコクでの生活を始めて1年以上が経過しました。

これまで私はタイに駐在するまでは、旅行等でも一度も訪れたことがなく、タイに対するイメージは漠然としたものであり、東南アジアの発展途上国の一つ、という印象でした。

しかしながら、首都バンコクを初めて目の当たりしたのは、立ち並ぶ高層ビル群、連ねる大型商業施設に飲食店、高度な医療水準等、それらはかつて私が学生時代を過ごした東京を連想し、タイに対する途上国というイメージは大きく覆されました。

一方で、タイに長く駐在されている方からは、「タイの中でもバンコクは特殊であり、タイの中にある別の国のような存在」という表現を耳にし、私もこれまでバンコクと地方の両方を見てきた中で、その言葉の意味を実感しつつあります。

今回は、バンコクで拡大する中間層についてレポートをさせていただきます。

■バンコクのタイ人消費者層の変化

2021 年の 4 月以降、タイ国内に到来したコロナ第 3 波に対応するべく、政府はロックダウン等の厳しい行動規制を課し、バンコクの街並みも一時は活気を失いました。

10 月以降ようやく規制が緩和され、店内飲食ができる環境になったある日、バンコク都内の大型商業施設である、セントラルワールド内の「スシロー」を訪れました【写真 1】。

2021 年 3 月にオープンしたスシロー1 号店は、タイ初出店という話題性だけでなく、世界のスシロー全店舗中最大の座席数を誇る店舗としても大きな注目を浴びました。私が訪れた日は平日にも関わらず、多くの人で混雑しており、待ち時間が発生している状況でした。待合スペースを見渡すと、私のような在留邦人の方が多く来店しているかと思いきや、客層の大半がタイ人の方であることに驚きました。



【写真 1】大型商業施設に出店したスシロータイ 1 号店

タイのスシローの価格帯は一皿 40~120 バーツ(日本円で約 136~408 円 ※1) で設定されており、日本よりも割高な価格設定となっています。タイでは屋台やローカルのレストランにて、100 バーツもあれば食事ができてしまう環境を考慮すると、スシローが多くのタイ人の方に受け入れられている様子が伝わりました。

また別の日に、バンコク都内で 5 店舗を展開する日本人経営の寿司店を訪れた際に、寿司職人の方にコロナ禍以降の飲食業界の状況を伺ったところ、在留邦人や旅行者をターゲットにしていた飲食店は厳しい状況を強いられているとのことでした。しかしながら、その寿司店に関しては、当初は在留邦人と出張者をターゲットにしていたものの、数年前よりタイ人消費者層の変化を感じ取り、あえて価格設定を下げてタイ人にターゲットを切り替えたところ、現在では顧客の大半をタイ人が占め、コロナ禍以降も一定の集客ができていると話されていました。

※1: 1 バーツ=3.4 円として計算

■ データから考察するバンコク首都圏の所得層の変化

コロナ禍以降のバンコクでは、これまで経済に大きく寄与していた観光客等の外需に代わり、タイ人の消費者を中心とした内需によって下支えされている状況となりました。前述の例では、タイ人の消費動向の変化を感じられますが、データ上においても所得層の変化が表れています。タイ国家統計局が2年毎に公表している世帯所得別割合において、バンコク首都圏に着目した場合、月額平均世帯所得10,000バーツ未満（約34,000円）の低所得層は、2009年の11.2%に対して、2019年は5.0%と、10年間で約55%減少しました。

一方で月額平均世帯所得30,000～50,000バーツのローワーミドル層の割合は、2009年の19.2%に対して、2019年には26.1%と、10年間で約36%増加しました。また、50,000～100,000バーツのアップパーミドル層についても、2009年の13.3%に対して、2019年は17.2%と、約29%増加しています。これらの統計から、バンコク首都圏では中間層が拡大傾向にあることが分かります【表1】。

【表1:タイの世帯所得別割合】

(単位:%)

	月額平均世帯所得 (タイバーツ)	2009年		2011年		2013年		2015年		2017年		2019年	
		全国	バンコク 首都圏	全国	バンコク 首都圏	全国	バンコク 首都圏	全国	バンコク 首都圏	全国	バンコク 首都圏	全国	バンコク 首都圏
低所得層	10,000未満	36.5	11.2	30.4	11.2	25.4	6.5	20.9	5.9	21.9	4.5	20.9	5.0
ローワーミドル層	10,001～30,000	45.9	50.6	49.8	50.2	51.1	47.5	52.4	47.1	51.5	47.0	52.7	47.5
	30,001～50,000	10.5	19.2	11.5	18.2	13.7	22.4	15.6	23.6	15.5	24.2	15.9	26.1
アップパーミドル層	50,001～100,000	5.5	13.3	6.4	13.6	7.5	16.8	8.9	17.8	8.6	18.5	8.6	17.2
富裕層	100,001以上	1.6	5.7	1.9	6.7	2.2	6.8	2.3	5.7	2.5	6.0	2.0	4.2

出所:タイ国家統計局の資料を元に筆者作成

また、バンコク首都圏と他地域の月額平均世帯所得に着目すると、バンコク首都圏のみ30,000バーツ台に到達しており、一番低い北部地域と比較した場合17,000バーツ以上の乖離があります【表2】。

【表2:タイの月額平均世帯所得(2019年)】

(単位:タイバーツ/月)

	全国	バンコク 首都圏	中部	北部	東北部	南部
家計所得	26,018	37,750	25,781	20,269	20,600	25,647

出所:タイ国家統計局の資料を元に筆者作成。

バンコクと地方の所得水準では、決して小さない乖離があることから、今後タイでビジネスを展開する上では、地域に応じた戦略が求められます。



【写真2】タイのドン・キホーテ店内の様子
日本の店舗と遜色がない品揃え

前述のスシローでは、タイ進出から1年未満ではあるものの、2021年12月時点において既に5店舗を出店し、店舗網を急速に拡大しております。その全ての店舗がバンコク周辺での出店となっており、拡大するバンコクの中間層のニーズと一致したことが成功の要因ではないかと考えられます。

また、ドン・キホーテも2019年のタイ進出以降、コロナ禍においても店舗網を拡大しており、2021年12月時点では4店舗展開しています。ドン・キホーテも全ての店舗がバンコク周辺で展開されており、実際に店舗へ足を運んだ際の印象としては、食品の品揃えが充実しており、特に生鮮食品に関してはタイ随一の印象を抱きました【写真2】。

一方で、価格帯はタイのローカルスーパーと比較した場合、割高ではあるものの、多くのタイ人消費者で賑わっており、こちらも品質を求める中間層のニーズと一致した結果であると考察します。

■最後に

これまで外国人観光客からの観光収入に支えられていたタイは、コロナ禍以降は観光収入が激減し、今後もオミクロン株の動向等、先行きが不透明な状況が続いています。

このような状況下において、今後のタイでのビジネスでは、これまで以上にタイ国内の内需が着目されるのではないかと考えられます。

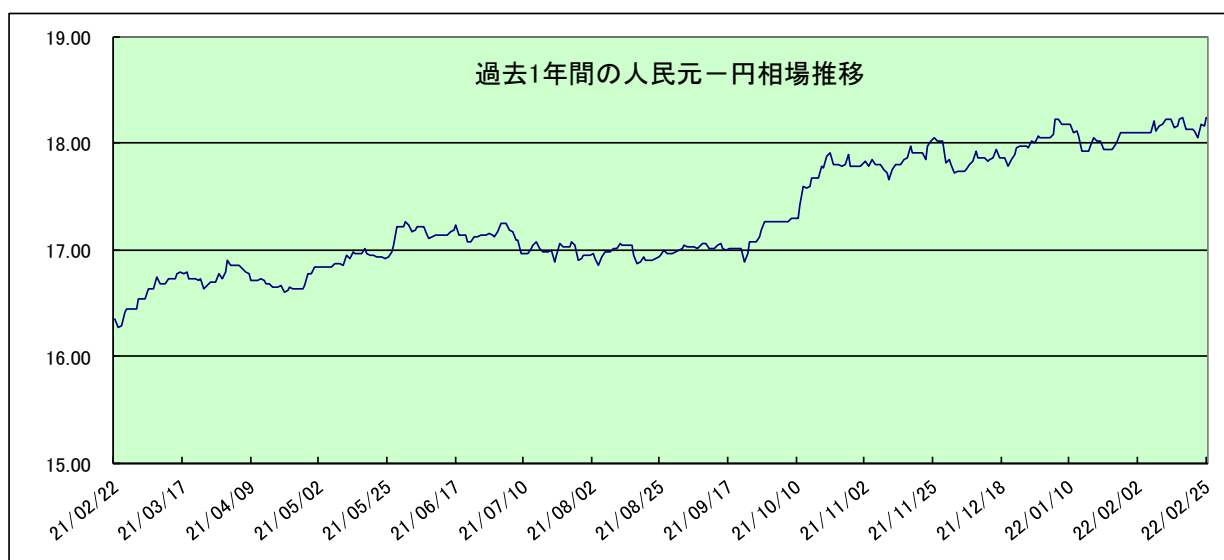
これまでタイ人をターゲットにしたビジネスでは、富裕層が注目される傾向にありましたが、今後はバンコク首都圏で拡大する中間層のニーズにターゲットを絞ったビジネスが増えていくのではないかと、日々当地での活動を通じて感じています。

2. 為替相場情報

(1) 人民元一円為替相場(中国人民銀行公表仲値)

(単位: 1 人民元当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
1月24日	17.93883	1月25日	17.98399	1月26日	18.01185	1月27日	18.09693	1月28日	18.10053
1月31日	-	2月1日	-	2月2日	-	2月3日	-	2月4日	-
2月7日	18.20797	2月8日	18.10610	2月9日	18.16036	2月10日	18.17686	2月11日	18.22523
2月14日	18.13829	2月15日	18.16464	2月16日	18.21991	2月17日	18.22988	2月18日	18.13368
2月21日	18.11890	2月22日	18.04240	2月23日	18.17719	2月24日	18.15574	2月25日	18.23653

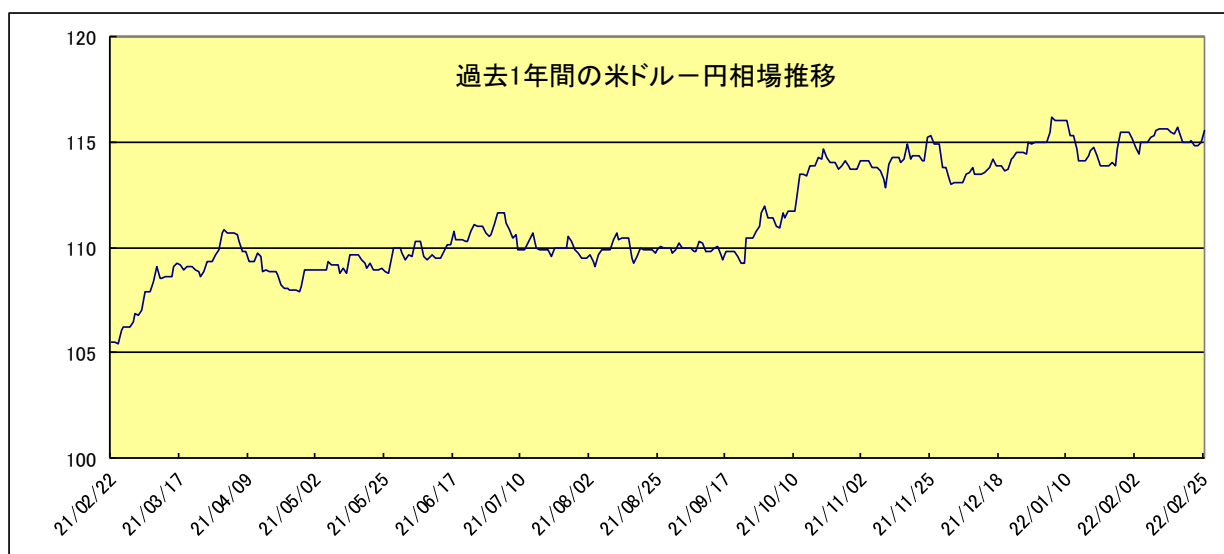


上記表、及びグラフはこの公表仲値を便宜的に1人民元当たりの日本円へ換算し直した相場です。
そのため、正式な人民元相場が必要な場合は、中国人民銀行にお問い合わせ下さい。

(2) ドルー円為替相場(当行公表仲値)

(単位: 1ドル当たりの日本円)

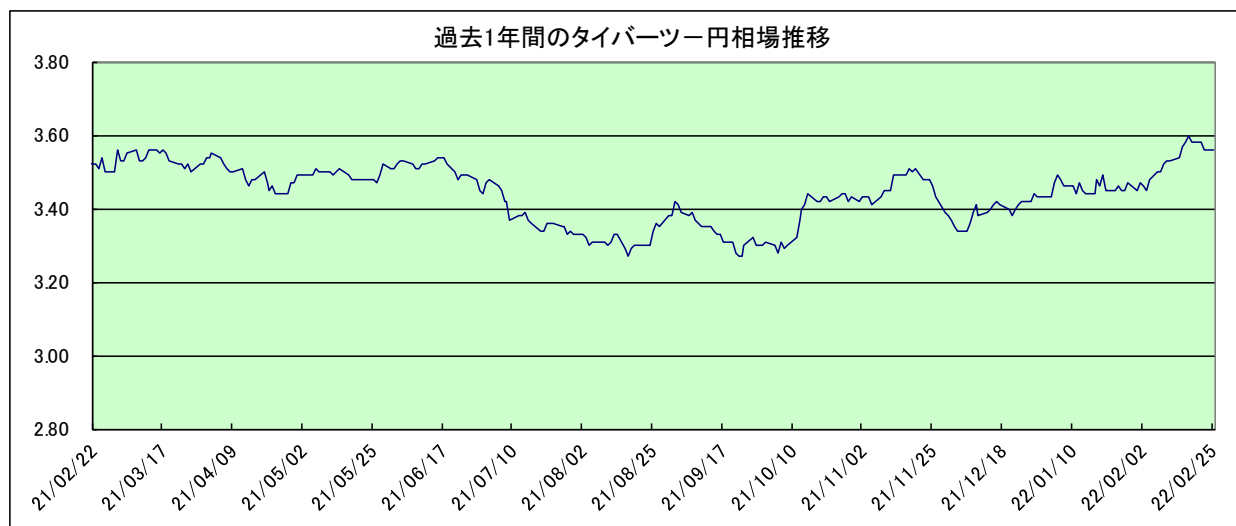
(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
1月24日	113.86	1月25日	114.01	1月26日	113.84	1月27日	114.64	1月28日	115.46
1月31日	115.44	2月1日	115.16	2月2日	114.71	2月3日	114.46	2月4日	115.01
2月7日	115.26	2月8日	115.30	2月9日	115.56	2月10日	115.61	2月11日	-
2月14日	115.43	2月15日	115.42	2月16日	115.70	2月17日	115.48	2月18日	114.95
2月21日	115.06	2月22日	114.79	2月23日	-	2月24日	114.95	2月25日	115.57



(3) タイバーツ-円為替相場(当行公表仲値)

(単位: 1 バーツ当たりの日本円)

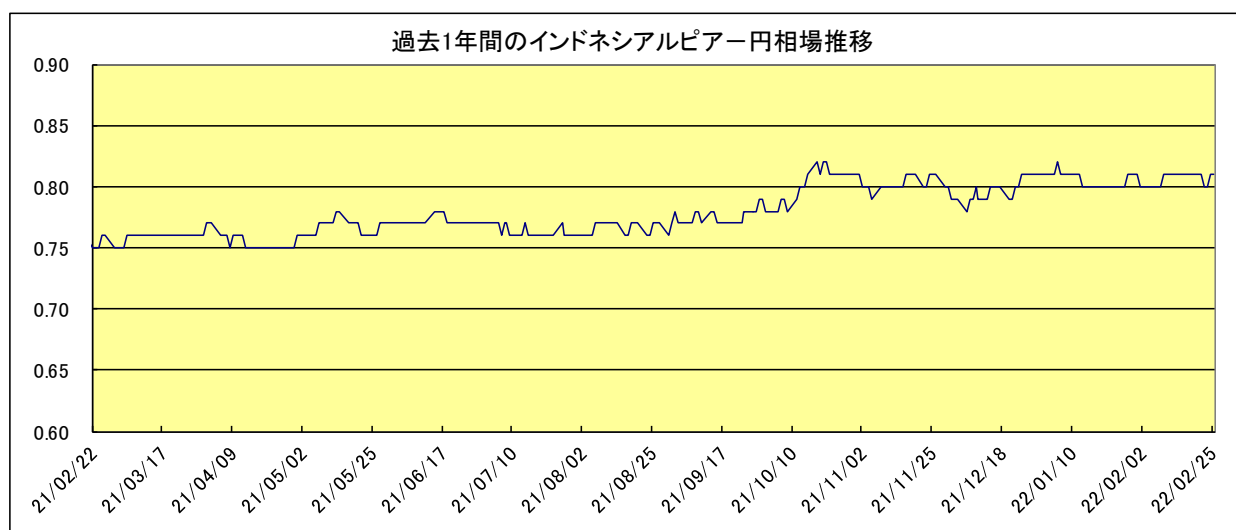
(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
1月24日	3.4500	1月25日	3.4600	1月26日	3.4500	1月27日	3.4500	1月28日	3.4700
1月31日	3.4500	2月1日	3.4700	2月2日	3.4600	2月3日	3.4500	2月4日	3.4800
2月7日	3.5000	2月8日	3.5000	2月9日	3.5200	2月10日	3.5300	2月11日	-
2月14日	3.5400	2月15日	3.5700	2月16日	3.5800	2月17日	3.6000	2月18日	3.5800
2月21日	3.5800	2月22日	3.5600	2月23日	-	2月24日	3.5600	2月25日	3.5600



(4) インドネシアルピア-円為替相場(参考値)

(単位: 100 ルピア当たりの日本円)

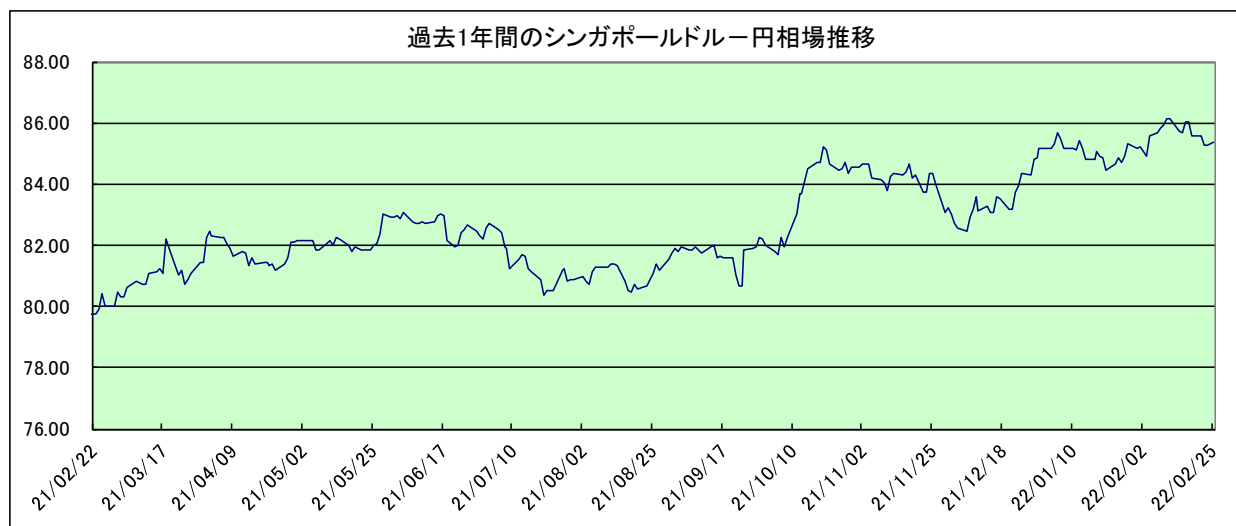
(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
1月24日	0.8000	1月25日	0.8000	1月26日	0.8000	1月27日	0.8000	1月28日	0.8100
1月31日	0.8100	2月1日	0.8000	2月2日	0.8000	2月3日	0.8000	2月4日	0.8000
2月7日	0.8000	2月8日	0.8000	2月9日	0.8100	2月10日	0.8100	2月11日	-
2月14日	0.8100	2月15日	0.8100	2月16日	0.8100	2月17日	0.8100	2月18日	0.8100
2月21日	0.8100	2月22日	0.8000	2月23日	-	2月24日	0.8100	2月25日	0.8100



(5) シンガポールドル―円為替相場(当行公表仲値)

(単位:1ドル当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
1月24日	84.6500	1月25日	84.8600	1月26日	84.7100	1月27日	84.9100	1月28日	85.3400
1月31日	85.1500	2月1日	85.2100	2月2日	85.0800	2月3日	84.9200	2月4日	85.5700
2月7日	85.6800	2月8日	85.8400	2月9日	85.9400	2月10日	86.1500	2月11日	-
2月14日	85.7400	2月15日	85.6900	2月16日	86.0300	2月17日	86.0100	2月18日	85.6000
2月21日	85.5500	2月22日	85.2800	2月23日	-	2月24日	85.3100	2月25日	85.3700



(6) ベトナムドン―円為替相場(参考値)

(単位:1000ドン当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
1月24日	5.0300	1月25日	5.0300	1月26日	5.0200	1月27日	5.0600	1月28日	5.0900
1月31日	5.0900	2月1日	5.0800	2月2日	5.0600	2月3日	5.0500	2月4日	5.0700
2月7日	5.0800	2月8日	5.0800	2月9日	5.0800	2月10日	5.0800	2月11日	-
2月14日	5.0800	2月15日	5.0700	2月16日	5.0800	2月17日	5.0700	2月18日	5.0400
2月21日	5.0300	2月22日	5.0200	2月23日	-	2月24日	5.0300	2月25日	5.0600

